

## 昭和金融恐慌略年表

資料：高橋亀吉／森垣淑『昭和金融恐慌史』講談社学術文庫、1993年

1923（大正12）年

9・1	関東大震災
9・27	震災手形割引損失補償勅令を交付〔震災のために決済不能または困難になった手形を日銀が再割引して、膨大な手形を流動化させる法令。同年末日までに43800万円の手形が日銀に持ち込まれ、翌年末までに15500万円が決済された。一部大企業や大銀行がこれを乱用し、震災とは無関係の不良手形も再割引された。〕

1927（昭和2）年

1・26	震災手形処理関係二法案を衆議院に上程。
<b>第一波金融恐慌</b>	
3・14	震災手形処理法案を審議中の貴族院予算委員会で片岡直温大蔵大臣が「今日、正午ごろ渡辺銀行がとうとう破綻いたしました」と発言。
3・15	渡辺銀行と（その姉妹銀行の）あかち貯蓄銀行とが取付にあい、ともに休業。
3・19	中井銀行（東京）が取付により休業。
3・22	八十四、中沢、村井の4銀行（東京）、左右田銀行（横浜）が取付により休業〔5行は震災手形を多く所有と見られた〕。5行は交換所加盟銀行であったため、民衆の警戒気分を高め、九喜（埼玉）、山城、桑船（京都）、浅沼（岐阜）などの銀行も休業。
3・23	震災手形処理二法案が議会通過、第一波は収束。3・14から3・23の間に日銀貸出は22800万円から63100万円へ、日銀発券高は108800万円から140100万円へ急増（表E）
<b>第二波金融恐慌</b>	
	震災手形処理法案の審議の過程で台湾銀行の鈴木商店への癒着融資が露呈、都市銀行（三井銀行など）が台銀へのコール（金融機関相互の短期融資）を引上げ（台銀のコール資金は3・15の13700万円から3・22の6700万円へ）。
3・25	台銀が鈴木商店への新規貸出停止を決定、翌日通告。
4・1	台湾銀行と鈴木商店との絶縁（3月26日通告）が新聞報道され、台銀からの預金とコールの引上げがすすむ。日銀の台銀への救済融資が三倍になる。鈴木系事業会社の手形を多く所有する銀行の信用が急落。
4・8	神戸第六十五銀行（鈴木系）が取付により休業。関西で銀行取付が多発。
4・13	日銀が非常貸出の限度を2億円とすることを決定し、台銀救済の緊急勅令の交付を政府に要請。政府が同勅令案（台銀に無担保特別融資）を決定し、翌日枢密院に提出。
<b>第三波金融恐慌～全国的な銀行取付の発生</b>	
4・16	日銀、緊急勅令の不通過を予測して台銀への新規貸出を停止。
4・17	台銀救済緊急勅令案を枢密院本会議が否決。若槻内閣総辞職。日銀緊急融資声明。
4・18	台湾銀行が休業（内地と海外支店。3週間を予定）〔18日期限の債務1300万円と内地預金1500万円の計2800億円の資金の調達不可能による〕。 近江銀行（関西の大手）が休業を発表〔頭取と副頭取を日銀から派遣され、休業までに日銀融資5300万円があったが、新規融資を日銀が拒否〕。この休業は綿糸布業の資金繰りを逼迫させ綿糸布取引は休業同様に。

4・19	蒲生（滋賀）、泉陽（大阪）、芦品（広島）の地方銀行が休業。
4・20	西江原（岡谷）、広島産業（広島）、門司（山口）の銀行が支払い停止。三井銀行京都支店にも激しい預金引出。
4・21	十五銀行（東京）が休業を発表〔五大銀行の一つ、宮内省の公金を扱う〕。銀行取付が全国で起こり、泰正（東京）、武田割引（東京）、明石商工（兵庫）、鹿児島商業（鹿児島）が閉店。安田、第百、川崎などの一流銀行も取付にあう。同日の日銀の貸出増加は 60100 万円（貸出残高は 166500 万円）となり、日銀券の在庫が底をつき（表 F）、金融制度は崩壊寸前（181 頁）。
4・22	政府（田中内閣、高橋是清蔵相）、モラトリアム（支払延期）勅令（1 日 500 円以上の払戻の延期）を実施、全国銀行一斉休業。過半の銀行の破綻を防ぐ（181 頁）。
4・23	鹿野銀行が休業。
4・25	河泉銀行、若狭銀行、魚住銀行が休業。
5・8	日銀特融法（5 億円の損失補償付き）、台銀救済特融法（2 億円の損失補償付き）が議会を通過、翌日施行。
5・9	台湾銀行支店が開業。
5・13	モラトリアム明け。銀行取付は起こらず。
10・29	昭和銀行設立。これに近江、八十四、中井、中沢、村井、九喜、泰正の各銀行が合併。
12・8	村井、中井、中沢の各銀行が預金払戻再開。
12・14	左右田銀行が預金払戻再開。
1928 年	
4・28	十五銀行再開。

## ○付表

表 A 昭和金融恐慌による休業銀行整理状況

表 B 取付による休業銀行の預金引出率

表 C 休業銀行預金払戻率

表 D 普通銀行の預金貸出および貯蓄銀行の預金

表 E 昭和金融恐慌における日銀の発券高と一般貸出高

表 F 日銀各支店の貸出増加額（4 月 21 日のみ）